

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 5日

事業所名 元総社すくーる2

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	各活動ごとに空間を分けて活動を行っています。
	2	職員の配置数は適切である	2	3	1対1対応の児童が多いことや活動ごとに空間が分かれている為、職員数が必要な状態であり、現在、職員数を増やすよう募集等行っております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	2	玄関など、完全なバリアフリーではないので、今後検討をしていきたいと思っております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		毎日、ミーティングを行って課題に対しての関わり方の情報共有をおこなっていたり、定期的に、子供会議や職員会議等を行っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		定期的に、保護者様の意向等を把握出来る様務めております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		ホームページにて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2	第三者委員会はありますが、外部の評価は頂き、業務改善に努めております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		定期的に行える研修は職員が順次受けられる様調整はしております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5		アセスメント等は定期的に行い分析し、支援計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		子供会議にてアセスメントツールを利用し対応策を検討しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		職員会議や子供会議等行い、職員全員で立案を行っております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		活動はローテーションで行い固定しない様に対応しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5		平日と土曜祝日等で、活動内容を分けて親御様にもお便りで提示しております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している			子供の成長段階に合わせて、集団活動、個別療育、自立課題と分けて活動出来る様計画を作成しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		ミーティングを必ず行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	修了後に行えない日には、必ず翌日に行っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		定期的に支援記録表の見直しも行い、解りやすく適切に記録を取れる様工夫を行っております。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		定期的にモニタリングを行い必要のある児童には見直しを行っております

19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4	ガイドラインの基本活動だけではなく、法人内の療育企画部の方で支援内容の組み合わせを行っております。
----	-----------------------------------	---	---------------------------------------------------

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		基本的には、児発管か管理者が担当者会議は参加しております
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		送迎時に、担任の先生と情報共有を行い3カ月に1度、こちらでの活動の様子をまとめたものをお渡ししております
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1	相談員さんにお話し関連する医療機関を含めた会議等を行ったり、リハビリ同行等させて頂いております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		情報共有の機会は設けております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	1	当法人での様子をまとめた『あゆみ』を作成し、お渡しするようにしております
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1	開催されている研修には、参加するようにしております
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3	児童館には、長期休みや土曜日などを使い行く事で、交流の場を設けております
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	2	行われている集会等ありましたら、参加するようにしております
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	5		連絡帳や、送迎時、モニタリングも含め、親御様との情報共有は行える様体制は整えております。
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	2	来年度以降、当法人でもペアレント・トレーニング講師を配置する予定です。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時、親御様に説明を行っており、内容の変更があれば変更内容を提示しております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		保護者会等を開催し、お悩みがある保護者様には助言が行える様対応をしております
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5		保護者会や、リモートでの保護者参観を行い親御様同士の情報交換の場を提供しております
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5		苦情については、事業所だけで対応せず法人の役員間で共有し、苦情担当窓口が対応を行っております
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		つなぐ通信を1ヶ月に一度法人全体として発行しています
	35	個人情報に十分注意している	5		職員の採用時、個人情報の保持についての誓約書も交わしております
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		面談は個別室にて対応しております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	今後、始められる様現在準備中です

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5		各マニュアルは作成し、定期的に研修を開催しております
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		定期的に様々な避難訓練を行っております
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		研修会を開き対応しております
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5		対応しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1	アレルギーの有無は、確認しております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		作成しております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。